

- 慢性疾患の中でも、系統的な取り組みがなされていない**筋・骨格系及び結合組織の疾患**、慢性閉塞性肺疾患（COPD）などについては、QOL向上に向けた支援などを求める患者ニーズにいかに対応していくかといった視点から、施策のあり方を検討していくことが重要である。
- 特に、受療頻度の高い疾患に共通する課題である**慢性疼痛**は、当該疾病を有する者のQOLに大きな影響を与えており、身体面、精神面及び社会面が複雑に関与しているため、診療科を超えた**全人的なアプローチ**が求められる。

慢性の痛みに関する検討会